

令和 7 年度 1 2 月補正予算案



与謝野町

令和7年度与謝野町12月補正予算（案）の概要

【12月補正予算（案）の概要】

◆一般会計

ふるさと納税事業、自立支援給付事業、子育て支援医療事業、予防接種事業、農地保全推進事業、学校給食センター管理運営事業の増額、人事院勧告による職員人件費等の増額予算等を計上するもの。

◆特別会計等

介護給付費、地域支援事業の増額（介護特会）、一般被保険者高額療養費の増額（国保特会）、上山田第2浄水場生物接触ろ過器修繕に伴う施設修繕費等の増額（水道会計）、人事院勧告による職員人件費等の増額予算（全会計）等を計上するもの。

会 計		補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度比	
					伸率	前年度12月補正後
一般会計		千円 13,940,018	千円 148,944	千円 14,088,962	% 13.6	12,405,366
特別 会計	介護保険 特別会計 （事業勘定）	3,048,177	52,415	3,100,592	0.9	3,072,816
	介護保険 特別会計 （サービス勘定）	19,668	0	19,668	▲ 1.0	19,870
	国民健康保険特別会計（事業勘定）	2,130,560	27,256	2,157,816	▲ 1.6	2,192,940
	国民健康保険特別会計（直診勘定）	94,291	3,425	97,716	7.7	90,722
	後期高齢者医療特別会計	412,305	▲ 5,086	407,219	3.0	395,231
	特別会計合計	5,705,001	78,010	5,783,011	0.2	5,771,579
公営企 業会計	水道事業会計	1,220,974	11,522	1,232,496	▲ 0.1	1,234,132
	下水道事業会計	2,032,821	2,354	2,035,175	▲ 1.8	2,071,735
	公営企業会計 合計	3,253,795	13,876	3,267,671	▲ 1.2	3,305,867
合計		22,898,814	240,830	23,139,644	7.7	21,482,812

※水道事業会計と下水道事業会計の予算額は収益的支出と資本的支出の合計。

令和7年度一般会計歳入歳出補正予算（案）【12月補正：第8号】

【歳入】

（単位：千円）

款	補正前額	今回補正額	補正後額	説明
1 町税	1,870,924	43,000	1,913,924	町民税個人所得割の増額 43,000
2 地方譲与税	84,003	0	84,003	
3 利子割交付金	800	0	800	
4 配当割交付金	20,724	0	20,724	
5 株式等譲渡所得割交付金	30,959	0	30,959	
6 法人事業税交付金	44,333	0	44,333	
7 地方消費税交付金	488,583	0	488,583	
8 環境性能割交付金	16,431	0	16,431	
9 地方特例交付金	10,386	0	10,386	
10 地方交付税	5,513,221	0	5,513,221	
11 交通安全対策特別交付金	1,304	0	1,304	
12 分担金及び負担金	168,449	0	168,449	
13 使用料及び手数料	277,559	0	277,559	
14 国庫支出金	1,484,614	48,947	1,533,561	障害者自立支援給付費負担金の増額 19,688、デジタル基盤改革支援補助金の増額 47,914、新しい地方経済・生活環境創生交付金の減額 ▲20,600 など
15 府支出金	1,045,941	23,063	1,069,004	障害者自立支援給付費負担金の増額 9,844、京都府ふるさと応援交付金の追加 2,028、ひとり親家庭等生活向上事業費補助金 2,527、多面的機能支払交付金の増額 3,025、中山間地域等直接支払交付金の増額 5,793 など
16 財産収入	21,222	0	21,222	
17 寄附金	102,983	20,276	123,259	ふるさと納税寄附金の増額 20,000 など
18 繰入金	1,028,096	29,340	1,057,436	財政調整基金繰入金 50,000、地域振興基金繰入金 ▲20,660
19 繰越金	35,292	0	35,292	
20 諸収入	239,994	1,218	241,212	宮津与謝環境組合派遣経費収入 550、指定管理施設利益還元金 458 など
21 地方債	1,454,200	▲ 16,900	1,437,300	小学校施設整備事業債 ▲8,900、道路整備事業債 ▲4,300、学童保育施設整備事業債 ▲3,700
合計	13,940,018	148,944	14,088,962	

【歳 出】

款	補正前額	今回補正額	補正後額	
1 議会費	117,018	440	117,458	
2 総務費	1,653,843	21,778	1,675,621	ふるさと納税事業の増額 9,947、町税賦課徴収業務の増額 3,698、職員人件費の増額 7,339 など
3 民生費	4,225,742	95,786	4,321,528	自立支援給付事業の増額 39,375、介護保険特別会計繰出金の増額 8,572、子育て支援医療事業の増額 6,399、認定こども園管理運営事業 38,124（うち会計年度任用職員報酬等37,611）、職員人件費の増額 10,800 など
4 衛生費	1,114,011	13,011	1,127,022	予防接種事業の増額 7,574、廃棄物処理施設管理運営事業の増額 3,315、職員人件費の増額 5,710 など
5 労働費	16,591	1,594	18,185	勤労者総合福祉センター管理運営事業の増額 1,594（うち会計年度任用職員報酬等698）
6 農林水産業費	665,598	▲ 27,343	638,255	農地保全推進事業の増額 11,757、リフレかやの里管理運営事業の減額 ▲43,360、職員人件費の増額 2,895 など
7 商工費	429,653	7,658	437,311	クアハウス岩滝管理運営事業の増額 5,347（うち会計年度任用職員報酬等4,377）、職員人件費の増額 2,830 など
8 土木費	1,300,856	7,706	1,308,562	道路占有物管理事業の増額 3,000、道路維持管理事業の増額 1,600、職員人件費の増額 2,990 など
9 消防費	613,611	5,192	618,803	非常備消防運営事業の増額 1,400、職員人件費の増額 3,292 など
10 教育費	2,318,333	19,525	2,337,858	小学校施設整備事業の減額 ▲11,000、学校給食センター管理運営事業の増額 17,588（うち会計年度任用職員報酬等9,000）、職員人件費の増額 13,717 など
11 災害復旧費	8,000	4,300	12,300	道路橋りょう災害復旧事業の増額 4,300
12 公債費	1,410,919	0	1,410,919	
13 諸支出金	50,945	0	50,945	
14 予備費	14,898	▲ 703	14,195	
合計	13,940,018	148,944	14,088,962	

令和7年度与謝野町一般会計12月補正予算（案）の主な内容

（単位：千円）

担当課	予算事業名	概要	今回 補正予算額	現計 予算額	補正後額	予算概要 資料番号
企画財政課	ふるさと納税事業	ふるさと納税寄附金の増額に伴う、ふるさと納税特典、委託料等の増額。	9,947	48,251	58,198	①
企画財政課	移住定住支援事業	移住促進空き家改修等補助金の増額等。	800	29,669	30,469	②
住民税務課	町税賦課徴収業務	過誤納還付金等の増額。	3,698	30,662	34,360	
福祉課	自立支援給付事業	自立支援給付費の増額。	39,375	844,834	884,209	
子育て応援課	ひとり親福祉医療事業	福祉医療費等の増額。	1,955	17,796	19,751	
福祉課	地域生活支援事業	日常生活用具給付費等の増額。	1,037	31,266	32,303	
福祉課	高齢者福祉施設整備助成事業	与謝野町公的介護施設等整備事業補助金の増額。	1,440	29,760	31,200	
福祉課	介護保険特別会計繰出金	介護保険特別会計繰出金の増額。	8,572	446,888	455,460	
子育て応援課	子育て支援医療事業	子育て支援医療費等の増額。	6,399	50,766	57,165	③
子育て応援課	民間保育施設運営事業	一時預かり事業費補助金、延長保育事業費補助金の追加。	1,650	61,124	62,774	
保健課	予防接種事業	予防接種委託料（带状疱疹予防接種）の増額。	7,574	81,026	88,600	④
上下水道課	生活排水等処理対策事業	浄化槽設置整備事業補助金の増額。	1,204	8,290	9,494	
農林環境課	廃棄物処理施設管理運営事業	修繕料、光熱水費等の増額。	3,315	49,916	53,231	
農林環境課	農地保全推進事業	多面的機能支払交付金、中山間地域直接支払交付金の増額。	11,757	116,053	127,810	
農林環境課	リフレかやの里管理運営事業	旧与謝野町食と健康の拠点施設運営支援事業補助金等の減額。	▲ 43,360	51,853	8,493	
建設課	道路占有管理事業	光熱水費（街路灯・防犯灯）の増額。	3,000	16,923	19,923	
建設課	道路維持管理事業	修繕料の増額。	1,600	112,751	114,351	

担当課	予算事業名	概要	今回 補正予算額	現計 予算額	補正後額	予算概要 資料番号
総務課	非常備消防運営事業	費用弁償（消防団出動手当）の増額。	1,400	52,433	53,833	
学校教育課	中学校管理運営事業	光熱水費、修繕料等の増額等。	1,262	70,563	71,825	
社会教育課	地区公民館管理運営事業	光熱水費等の増額。	1,421	18,462	19,883	
社会教育課	屋内体育施設管理運営事業	修繕料、光熱水費等の増額。	2,353	13,594	15,947	
学校教育課	学校給食センター管理運営事業	賄材料費、会計年度任用職員報酬等の増額。	17,588	152,865	170,453	
建設課	道路橋りょう災害復旧事業	10月14日豪雨による道路橋りょう災害復旧工事費の増額。	4,300	8,000	12,300	⑤
その他：人事院勧告に伴う職員人件費、会計年度任用職員報酬等の増や事業完了等に伴う予算の減額などによる増減			61,360	-	-	
予備費			▲ 703	14,898	14,195	
補正額合計			148,944	-	-	

【参考】人事院勧告等に伴う人件費の補正予算（補正額合計から抽出）

（単位：千円）

区分	補正予算額
職員人件費等	50,013
会計年度任用職員報酬等	52,850
合計	102,863

【債務負担行為】

（単位：千円）

担当課	予算事業名	事業概要	期間	限度額	予算概要 資料番号
福祉課	岩滝ふれあいセンター管理運営事業	岩滝ふれあいセンターの指定管理料	令和8年度から令和10年度まで	14,428	⑥
社会教育課	放課後児童健全育成事業	放課後児童健全育成事業委託	令和7年度から令和8年度まで	72,200	⑦
産業観光課	加悦生産物販売施設管理運営事業	加悦生産物販売施設の指定管理料	令和8年度から令和12年度まで	27,625	⑧
社会教育課	古墳公園維持管理事業	古墳公園の指定管理料	令和8年度から令和12年度まで	44,800	⑨

① 令和7年度12月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	拡充	予算書 ページ	21-24	担当課	企画財政課	補正予算要求額		財源名称	
概要 (予算事業名)	ふるさと納税寄附金の増に伴うふるさと納税特典の増等 (ふるさと納税事業)					9,947			
						国 費			
総合計画	分野	(分野2) 地元を誇りに想い人の流れを生むまち				財源	府 費		
	基本施策	(基本施策1) ファンづくりの推進					その他	9,947	ふるさと納税寄附金
	分野						起 債		
	基本施策						一 財	0	
						補正後予算額		58,198	
予算	款	総務費		項	総務管理費		目	企画費	
予算・決算の 状況		R5 決算		R6 決算		R7 当初予算		R7 現計予算	
		22,549		26,211		48,251		48,251	
背景・経緯		ふるさと納税を通じて「ふるさと与謝野町」と与謝野町を想い支援する人たちとの結びつきを強めるため、与謝野町及び与謝野町の特産品・取り組みをPRしている。 令和6年度は60,953千円のふるさと納税寄附金をいただいております、更なる寄付額と寄附件数の増加を目指し、登録返礼品の拡充等の取組を進めている。							
補正予算で 追加する理由		令和7年度の寄附額及び寄附件数が当初の想定以上に増加する見込みであることから、それに係る経費も当初より増額となるため。							
事業内容		中事業名		ふるさと納税事業					
		ふるさと納税を通じて「ふるさと与謝野町」と与謝野町を想い支援する人たちとの結びつきを強めるため、与謝野町及び与謝野町の特産品・取り組みをPRする。 ふるさと納税寄附金の寄付額を当初予算で1億円と見込んでいたが、想定以上に増加する見込みであり、今回歳入補正予算として2,000万円を計上する。 ふるさと納税寄附金の増に伴う歳出予算の増額は以下のとおり。 【補正該当費目】 ◆ふるさと納税特典（返礼品代金及び返礼品送料） 当初予算：33,342千円－見込額39,449千円＝不足分：6,107千円（＝補正額） ◆収納取扱手数料（各社収納取扱手数料等） 当初予算：187千円－見込額552千円＝不足分：365千円（＝補正額） ◆ふるさと納税委託料（ポータルサイト運営事業者委託料等） 当初予算：13,896千円－見込額17,371千円＝不足分：3,475千円（＝補正額） ・補正額合計 6,107千円＋365千円＋3,475千円 ＝ 9,947千円							
本事業の実施により 期待される 効果・成果		ふるさと納税寄附金が増加することで、魅力的な返礼品等によるファンづくりの推進、返礼品提供事業者の売上増による地域経済の活性化及び町の財政における財源確保に資することができる。							

② 令和7年度12月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	拡充	予算書 ページ	23-24	担当課	企画財政課	補正予算要求額		財源名称
概要 (予算事業名)	移住定住者への支援の拡充 (移住定住支援事業)					800		
						国 費		
総合計画	分野	(分野2) 地元を誇りに想い人の流れを生むまち				府 費	1,800	移住定住支援補助金
	基本施策	(基本施策3) まちの魅力を活かした移住・定住の促進				その他	▲ 1,000	地域振興基金
	分野					起 債		
	基本施策					一 財	0	
						補正後予算額		30,469
予算	款	総務費		項	総務管理費		目	地域振興費
予算・決算の 状況		R5 決算		R6 決算		R7 当初予算		R7 現計予算
		6,802		19,985		28,669		29,669
背景・経緯		少子高齢化や若年世代の流出による人口減少が、地域の活力を減退させているため、まちの魅力を活かした移住・定住施策を推進することで、人口減少を抑制し地域活性化を図る必要がある。						
補正予算で 追加する理由		令和7年度補助金の交付件数の見込みについて増減が発生したため。						
事業内容		中事業名		移住・定住総合サポート事業				
		移住定住者の増加を図るため、子育て世帯の移住定住者が住宅を新築または購入された際、また空き家バンク登録物件を移住定住者が購入（または賃貸）し、改修を行う際に補助金を交付する。 移住特区については所有者に対して家財撤去に対する補助金を交付する。 ◆与謝野町空き家活用移住促進事業補助金 ○移住促進住宅整備事業（移住特区向け：空き家改修） ・今年度見込数…5件（9,000千円）※京都府協調補助財源：4,500千円 3,600千円の増額 ○空き家流動化促進事業（移住特区向け：所有者家財撤去） ・今年度見込数…3件（300千円）※京都府協調補助財源：150千円 今回増減なし ○空き家活用型移住定住促進支援事業（特区以外向け：空き家改修） ・今年度見込数…3件（2,700千円） 今回増減なし ◆子育て世帯移住定住促進事業補助金 ・今年度見込み数…5件（6,300千円） ・当初予算：9,100千円－6,300千円＝2,800千円の減額 ・当初予算：22,050千円－22,850千円＝800千円の増額 (京都府協調補助財源：7,450千円-当初予算額：5,650千円＝補正額：1,800千円)						
本事業の実施により 期待される 効果・成果		与謝野町への移住が成立することで、町の人口が増加し、地域コミュニティの運営、地域の担い手の確保に繋がる。						

③ 令和7年度12月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	拡充	予算書 ページ	33-34	担当課	子育て応援課	補正予算要求額		財源名称
概要 (予算事業名)	子育て支援医療事業の拡充 (子育て支援医療事業)					6,399		
						国 費		
総合計画	分野	(分野4) つながりで笑顔を未来につむぐまち				財源	府 費	
	基本施策	(基本施策2) 親子の笑顔の暮らしを応援					その他	
	分野						起 債	
	基本施策						一 財	6,399
						補正後予算額		57,165
予算	款	民生費		項	社会福祉費		目	社会福祉総務費
予算・決算の 状況		R5 決算		R6 決算		R7 当初予算		R7 現計予算
		52,436		51,941		50,766		50,766
背景・経緯		次代を担う子どもの健康の保持・増進を図るため、子育て医療事業を実施し、子育て家庭の医療に係る経済的な負担に対し支援をしている。令和6年度から高校生相当年齢まで対象を拡充している。						
補正予算で 追加する理由		高校生相当年齢への拡充が十分周知されたことにより、年度途中で申請数が増加し、医療費及び審査手数料が不足するため、追加の補正予算を計上する。 また、令和8年度から、従来は償還払いとしていた高校生相当年齢への医療費支援について、医療証を発行することするため、システム改修負担金を追加する。						
事業内容		中事業名		子育て支援医療事業				
		◆子育て支援医療事業 ①子育て支援医療費 高校生相当年齢の申請増等による増額 6,122千円 ②審査手数料 医療費の増に伴う増額 71千円 ③システム改修手数料 令和8年度から高校生相当年齢の受給者証交付に係るシステム改修 206千円 小学生までは京都府からの補助、中学生の入院以外の医療費については町単費の現物給付。高校生年齢相当についても町単費で申請による償還払いとしている。						
本事業の実施により 期待される 効果・成果		子育て家庭の医療に係る経済的な負担の軽減に繋がる。						

④ 令和7年度12月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	拡充	予算書 ページ	37-38	担当課	保健課	補正予算要求額		財源名称
概要 (予算事業名)	高齢者带状疱疹予防接種 (予防接種事業)					7,574		
						国 費		
総合計画	分野	(分野3) みんなが自分らしく幸せに生きるまち				財源	府 費	
	基本施策	(基本施策2) 元気な体づくりの推進					その他	
	分野						起 債	
	基本施策						一 財	7,574
						補正後予算額		88,600
予算	款	衛生費		項	保健衛生費		目	予防費
予算・決算の 状況		R5 決算		R6 決算		R7 当初予算		R7 現計予算
		112,187		86,210		52,560		81,026
背景・経緯		高齢者带状疱疹予防接種は、令和7年4月1日より予防接種法に基づく定期接種(B類)に位置づけられた。						
補正予算で追加する理由		6月補正で予算計上した带状疱疹ワクチン接種委託料については、接種率50%とし、生ワクチン70%、組換えワクチン30%の接種比率で試算したが、8月末接種状況より、生ワクチン30%、組換えワクチン70%の接種比率となっているため、増額補正とする。						
事業内容		中事業名		予防接種事業				
		◆予防接種事業 補正予算額 7,574千円 【带状疱疹ワクチン定期接種 概要】 ・接種期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日 ・接種対象者：約1,600名 (1) 65歳の者 (2) 70歳から5歳年齢ごと（70、75、80、85、90、95、100歳）の者 ※5年間の経過措置 ※初年度のみ100歳以上も対象 (3) 60歳以上64歳未満のもので、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害を有し厚生労働省令で定める者 ※接種率：50%（肺炎球菌ワクチンの開始時と同様の対象者のため、その接種率を参考） 対象者1,600人×50%=800人（うち生活保護世帯約20人と推定） ・接種費用：接種費用は、R7京都市単価を採用、生活保護世帯は無料。 ①生ワクチン 1回接種 8,459円 自己負担 3,000円 ②不活化ワクチン 2回接種（2か月の間隔） 21,659円 自己負担7,000円 ・予防接種委託料 17,728,240円 ※8月末の接種状況により①のワクチンを3割、②のワクチンを7割が選択として算出。 ①（8,459円-3,000円）×240人 =1,310,160円 ②（21,659円-7,000円）×560人×2回接種=16,418,080円 10,153,360円（6月補正額）-17,728,240円（R7見込額）≒7,574,000円（12月要求額）						
本事業の実施により期待される効果・成果		ワクチン接種による重症化予防効果によって高齢者の重症者が減少する。						

⑤ 令和7年度12月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	拡充	予算書 ページ	61-62	担当課	建設課	補正予算要求額		財源名称
概要 (予算事業名)	災害復旧事業 (道路橋りょう災害復旧事業)					4,300		
総合計画	分野					財源	国費	
	基本施策						府費	
	分野						その他	
	基本施策						起債	
						一財	4,300	
						補正後予算額		12,300
予算	款	災害復旧費		項	公共土木施設災害復旧費		目	道路橋りょう災害復旧費
予算・決算の 状況		R5 決算 4,938		R6 決算 20,622		R7 当初予算 0		R7 現計予算 8,000
背景・経緯		令和7年10月14日に発生した町道向岩屋線の路肩及び岩屋川護岸の崩壊について、単費により復旧を行う。						
補正予算で 追加する理由		突発的な災害に対応するため						
事業内容		中事業名		土木施設災害復旧事業【道路】				
		◆道路橋りょう災害復旧事業 【10月14日発生】 ・(岩屋)向岩屋線応急修繕 300千円(需用費：修繕料) ・(岩屋)向岩屋線復旧工事 4,000千円(工事請負費)						
		  向岩屋線被災状況① 向岩屋線被災状況②						
本事業の実施により 期待される 効果・成果								

⑥ 令和7年度12月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	継続	予算書 ページ	8	担当課	福祉課	補正予算要求額		財源名称
概要 (予算事業名)	岩滝ふれあいセンターの指定管理料【債務負担行為】 (岩滝ふれあいセンター管理運営事業)							
総合計画	分野	(分野3) みんなが自分らしく幸せに生きるまち				財源	国 費	
	基本施策	(基本施策3) 誰もが安心していきいきと暮らし続けられる地域づくりの推進					府 費	
	分野						その他	
	基本施策						起 債	
						一 財		
						補正後予算額		
予算	款	民生費		項	社会福祉費		目	社会福祉施設管理費
予算・決算の 状況		R5 決算		R6 決算		R7 当初予算		R7 現計予算
		5,132		5,027		4,883		4,883
背景・経緯		岩滝ふれあいセンターについては、令和5年度から指定管理者制度により管理運営を行っており、令和7年度末をもって現指定管理者の指定期間が終了することから、今後の施設管理や活用について、指定管理者検討部会や指定管理者選定委員会等で協議を行った。サービス面の向上が見込めるとともに、財政面の節減効果がある「指定管理制度」を引き続き導入することにより、町直営に比べて効率的・効果的に持続可能なサービスが提供できると判断した。						
補正予算で追加する理由		上記の背景・経緯を踏まえ、令和8年度からの指定管理者を非公募で募集し、選定委員会において指定管理者候補者を選定する。 今回の補正予算では、指定期間（令和8年度から令和10年度までの3年間）における指定管理料の債務負担行為を設定するもの。						
事業内容		中事業名		岩滝ふれあいセンター管理運営事業				
		◆岩滝ふれあいセンター【債務負担行為】 指定管理者（民間事業者）の能力を活用し、岩滝ふれあいセンターの管理運営を行う。 債務負担行為の限度額：14,428千円 債務負担行為の期間：令和8年度から令和10年度まで						
								
		岩滝ふれあいセンター①					岩滝ふれあいセンター②	
本事業の実施により期待される効果・成果		町直営による運営に比べ財政負担が削減（直営時と比較すると、年間約180万円以上の経費節減）できる。						

⑦ 令和7年度12月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	継続	予算書 ページ	8	担当課	社会教育課	補正予算要求額		財源名称
概要 (予算事業名)	学童保育管理運営業務【債務負担行為】 (放課後児童健全育成事業)							
						国 費		
総合計画	分野	(分野4) つながりで笑顔を未来につむぐまち				府 費		
	基本施策	(基本施策3) 地域ぐるみの子育て力の向上				その他		
	分野					起 債		
	基本施策					一 財		
						補正後予算額		
予算	款	民生費		項	児童福祉費		目	児童福祉総務費
予算・決算の 状況		R5 決算		R6 決算		R7 当初予算		R7 現計予算
		48,385		74,222		93,333		205,659
背景・経緯		学童保育管理運営業務を委託については、利用需要が増加する一方で、支援員の確保が年々、困難な状況となったことから、持続的な安定運営を目指し、民間事業者に管理運営業務を委託している。 民間事業者が持つノウハウを学童保育サービスに活かすため、令和8年度も学童保育管理運営業務委託を公募型プロポーザルにより選定することとした。						
補正予算で追加する理由		新たな事業者へ管理運営を委託することとなった場合、令和7年度内に準備業務を含む委託契約を締結する必要があるため、今回、債務負担行為を設定する。						
事業内容		中事業名		学童保育管理運営事業				
		◆学童保育管理運営業務委託【債務負担行為】 【業務内容】 ①児童の健全な保育に関する業務 ②事業の運営及び施設管理に関する業務 ③利用者の対応に関する業務 ④書類の整備と適正な管理 ⑤その他、事業の運営に必要な業務 【学童保育所及び定員（予定）】 ①加悦学童保育所 80名 ②岩滝学童保育所 80名 ※夏季休業期間のみ90名程度 ③三河内学童保育所 30名 ④市場学童保育所 30名 ⑤市場第二学童保育所 20名 ⑥山田学童保育所 30名 ⑦石川学童保育所 40名 310名 ※前年度比35名増 【債務負担行為額の設定】 ・放課後児童健全育成事業委託 限度額：72,200千円 期間：令和7年度から令和8年度						
本事業の実施により期待される効果・成果		人材確保及び質の高い学童保育サービスの提供でき、かつ7学童保育所を効率的に運営することができる。						

⑧ 令和7年度12月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	継続	予算書 ページ	8	担当課	産業観光課	補正予算要求額		財源名称
概要 (予算事業名)	加悦生産物販売施設の指定管理料【債務負担行為】 (加悦生産物販売施設管理運営事業)							
総合計画	分野	(分野2) 地元を誇りに想い人の流れを生むまち				財源	国 費	
	基本施策	(基本施策2) まちの魅力を活かした観光振興					府 費	
	分野						その他	
	基本施策						起 債	
						一 財		
						補正後予算額		
予算	款	商工費		項	商工費		目	観光施設管理費
予算・決算の 状況		R5 決算		R6 決算		R7 当初予算		R7 現計予算
		6,687		7,582		6,603		6,834
背景・経緯		加悦生産物販売施設については、令和5年度から指定管理者制度により管理運営を行っており、令和7年度末をもって現指定管理者の指定期間が終了することから、今後の施設管理や活用について、指定管理者検討部会や指定管理者選定委員会等で協議を行った。サービス面の向上が見込めるとともに、財政面の節減効果がある「指定管理制度」を引き続き導入することにより、町直営に比べて効率的・効果的に持続可能なサービスが提供できると判断した。						
補正予算で 追加する理由		上記の背景・経緯を踏まえ、令和8年度からの指定管理者を公募により募集したところ、1事業者の応募があったため、10月17日の選定委員会において「京都北都ブランドマーケティング株式会社」を指定管理者候補者として選定した。 今回の補正予算では、指定期間（令和8年度から令和12年度までの5年間）における指定管理料の債務負担行為を設定するもの。						
事業内容		中事業名		加悦生産物販売施設管理運営事業				
		◆加悦生産物販売施設【債務負担行為】 指定管理者（民間事業者）の能力を活用し、加悦生産物販売施設の管理運営を行う。						
		債務負担行為の限度額：27,625千円 債務負担行為の期間：令和8年度から令和12年度まで						
								
		加悦生産物販売施設①					加悦生産物販売施設②	
本事業の実施により 期待される 効果・成果		施設の設置目的を達成するために必要なサービスの提供や、民間事業者の経験や実績に基づく安定したサービスの提供が期待でき、町直営による運営に比べ財政負担が削減（令和4年度と比較すると、年間約110万円以上の経費節減）できる。						

⑨ 令和7年度12月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	継続	予算書 ページ	8	担当課	社会教育課	補正予算要求額		財源名称
概要 (予算事業名)	与謝野町立古墳公園の指定管理料【債務負担行為】 (古墳公園管理運営事業)							
総合計画	分野	(分野5) 魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち				財源	国費	
	基本施策	(基本施策5) 文化財の継承と活用					府費	
	分野						その他	
	基本施策						起債	
							一財	
						補正後予算額		
予算	款	教育費		項	社会教育費		目	教育文化施設管理費
予算・決算の 状況		R5 決算		R6 決算		R7 当初予算		R7 現計予算
		9,115		8,731		10,416		10,520
背景・経緯		与謝野町立古墳公園は、郷土の歴史的文化資料の保存及び活用を図り、町民の地域文化の理解及び向上に資することを目的とし設置され、町内外から来園がある。 近年の入園入館者（有料）は約2,000人にとどまっており、当施設を集客力のある施設へと転換させ、町が有する古代歴史文化の魅力をより一層広めるため指定管理者の募集を行った。						
補正予算で 追加する理由		上記の背景・経緯を踏まえ、令和8年度からの指定管理者を公募により募集したところ、1事業者の応募があったため、10月17日の選定委員会において「一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社与謝野地域本部」を指定管理者候補者として選定した。 今回の補正予算では、指定期間（令和8年度から令和12年度までの5年間）における指定管理料の債務負担行為を設定するもの。						
事業内容		中事業名 古墳公園維持管理事業 ◆与謝野町立古墳公園指定管理料【債務負担行為】 指定管理者（民間事業者）の能力を活用し、与謝野町立古墳公園の管理運営を行う。 債務負担行為の限度額：44,800千円 債務負担行為の期間：令和8年度から令和12年度   古墳公園 はにわ資料館						
本事業の実施により 期待される 効果・成果		民間事業者のこれまでの経験や実績による効果的な情報発信や、来園者に対するサービスの充実により、古代歴史文化の理解を深めることが期待され、施設の設置目的を効果的・効率的に達成できる。						

与謝野町役場 各課連絡先

与謝野町役場 本庁舎

■総務課	0772-43-9010
■産業観光課	0772-43-9012
■会計課	0772-43-9013
■建設課	0772-43-9014
■企画財政課	0772-43-9015

与謝野町役場 加悦庁舎

■住民税務課	0772-43-9020
■福祉課	0772-43-9021
■保健課	0772-43-9022
■農林環境課	0772-43-9023
■子育て応援課	0772-43-9024
■学校教育課	0772-43-9025
■社会教育課	0772-43-9026
■議会事務局	0772-43-9027
■総務課 CATV担当	0772-43-9028

与謝野町役場 野田川庁舎

■上下水道課	0772-43-9031
■総務課 防災危機管理対策室	0772-43-9011